

2015年度 第2回運営委員会議事録（メモ）

於：平成27年6月21日（木） 16:30～ 豊水会館・福まち会議室

○団員現況について

- ・鈴木副団長から、予定されている見学者の状況なども含め、資料に基づき説明があった。
6月21日付けで、クラリネットの坂井裕子さん、バリトンサックスの山本敦子さんが正団員になった。
- ・吉川委員から弦バス募集追加の提案があり、休団者が復帰した際の振り分けをどうするか検討課題は残るものの、エレキ・ベース(EB)を弾けることと8月からの練習に参加できることを条件に募集することになった。

○合宿練習の実施について

- ・伊藤事務局長から合宿練習について資料に基づき説明があった。

○定期演奏会の財源などについて

- ・チケット・ノルマ制導入の是非について、資料に基づき、鈴木副団長から説明があった。
将来においては、財政面等、種々の事情によってチケット・ノルマ制を導入せざるを得ない状況になることも考えられるが、現状では、あえてチケット・ノルマ制を導入する理由も見当たらないことから、今年の定期演奏会も含め、当面の間のチケット販売については、現状どおり団員の努力に期待することとし、仮に販売できない団員が居る場合は、個別に相談するなどの対応を行うこととした。
また、可能な範囲で団員個別のチケット販売数のマクロなデータなどをオープンにし、団員の士気高揚を図ることも合わせて実行していくこととした。
- ・定期演奏会の収支について
年々、協賛広告収入が厳しくなっていることについて、運営委員として共通認識を持った。
そのうえで、今後の財源確保の1手法として、個人又は団員からの賛助金（寄付金）を募ることについて、試行的に実施することを了承した。
その際、団体からの寄付金については、税法上も特殊な扱いになるので、お互いの会計処理で認識に食い違いの無いように注意する必要がある旨の提言があった。

○賞罰委員会、コンプライアンス委員会活動のスケジュール等について

- ・賞罰委員会及びコンプライアンス委員会のH27年度の活動内容について、鈴木副団長から資料を基に説明があった。
具体的には、さらに各委員会を早急に開催して細部を検討することで意識合わせを行った。

○次回運営委員会 平成27年8月23日（日：練習日） 16:30～18:30 豊水会館